

協議会だよい

辰口中央小学校
学校運営協議会
2025. 10. 30
No. R7-2

先生方のご指導に感謝

第2回 学校運営協議会報告

第2回の学校運営協議会を10月に開催しました。

今回も協議会開催に先立って、2時限目の授業を参観させていただきました。パソコンを扱う場面では、子どもたちのタイピングの速さに驚かされました。どのクラスも落ち着いた雰囲気で、静かな中に最も熱のこもった授業がおこなわれていました。先生方の平素のご指導の成果を感じられました。

協議会では、本年度の学校評価計画の中間評価について、学校から説明していただきました。その後、3部会に分かれて今年度の活動について協議しました。

○学校評価（中間）について（3学期に最終評価があります）

重 点 目 標	具 体 的 方 策	評 価	2 学 期 以 降 に 向 け て
組織的な学校運営	組織の力が生きる学校づくりに努める	A	教職員が課題や重点を共有し、さらに協働意識をもって教育活動を進める
	教育活動を見直し、業務改善を推進する	B	ICT機器の効果的活用で働きやすい環境づくりに努める
確かな学力の育成 	目標を達成する子どもの育成に努める	B~A	「単元つらぬきポイント」を活用し、児童の主体的な学習をすすめる
	基礎基本の定着と活用力の向上を図る	B	学力の課題と指導法を共通理解し、実践につなげていく
	ICTの活用による授業の充実を図る	A	実践交流を通して、ICTの効果的な活用についてより明確にしていく
豊かな人間性の育成	元気に明るく登校できる学校づくりを進める	B	児童理解の会で対策を考え、よりよい授業づくりをすすめていく
	明るい挨拶や温かな言葉を大切にする	A	地域の方への積極的な挨拶をよびかけ、地域へ広がる挨拶をめざす
健やかな心身の育成	縄跳び運動を取り入れ、俊敏性を養う	*	準備体操時のなわとび運動を継続し、敏捷性を養う指導を意識して行う
	指導を充実し、よりよい生活習慣をめざす	B	健康について考える機会を持ち、がんばり週間の取り組みを生かしていく
家庭・地域との連携	地域を生かした教育の推進を図る	A	学校の諸課題を共有しながら保護者、地域の力を活用していく

▶スペースの関係で文章を簡略化しています。

▶評価はA・B・C・Dの4段階評価です。*は2月の最終評価時に評価します。

A；達成している B；おおむね達成 C；やや達成せず D；達成していない

○学校評価（中間）について（委員からの意見等）

- ・地域の祭りに子どもたちが積極的に参加してくれ、盛り上がった。中央小の子どもたちの積極性、自発性が育っている。先生方のご指導に感謝している。
- ・働き方改革を推進し、先生方の業務精選、負担軽減を進めてほしい。
- ・「学校が楽しい」の項目で〇評価が増えている。具体的に理由を把握して、子どもたちの支援をお願いしたい。
- ・ICTの活用により書く力、判断する力は身に付くのか心配である。
- ・子どもたちのタイピング能力はすばらしい。新しい力になっていくと思う。
- ・AIを活用して調べる力も大切だが、人のコミュニケーション能力も必要である。AI情報の真偽を見極める判断能力も大切にしたい。

○3部会での協議

【協働活動推進部】

- ・学校運営協議会の報告として毎回お便りを出している。コドモンで保護者に配信し、学校のHPにもアップして地域の方も見られるようにしている。
- ・図書ボランティアの活動として、図書室の環境整備の支援もおこなっている。
- ・3年生の総合学習で学習ボランティアの方が地域の民話の語りをおこなった。

【教育活動推進部】

- ・5年生家庭科の手縫い学習の支援では、ある程度の人数が必要である。
- ・授業者の指導方針をボランティアに伝えていただき、とてもよかったです。
- ・町探検の学習はよいものであった。辰口温泉街の道路が狭く、危険である。
- ・図書ボランティアは人数がやや足りないので増やしていきたい。

【安全活動推進部】

- ・縁が丘では防犯カメラを設置している。ソーラー電源化も導入していく。
- ・子どもを指導する以上、運転する大人もルール、マナーを守ることが大切である。地域の厳しい目を向ける必要がある。
- ・不審者に関する大きな事件はない。今後も見守りを継続する。



◇委員の意見交流（順不同）

- ・少人数の授業やICT活用などすばらしい。
- ・昔の授業は先生の話を聞く、当てられたら発言するというものだったが、今は教師と子ども、子どもと子どものやり取りがあってとてもいい。
- ・地域の子ども食堂に来る子どもたちの仲がいい。人間関係が大切である。
- ・個人的に演奏活動をしているが、来場した中央小の子どもたちののりがいい。生き生きしている。



- ・子どもの送迎時に携帯を見ながら運転する人を見かける。注意喚起をしたい。
- ・学校運営協議会は和気あいあいと話ができる。継続していくと子どもたちも親しみを込めて声をかけてくれる。今後も学校の負担にならないよう配慮しながら学校の要望に応えていきたい。

【地域の民話を語る】